

江戸時代庶民文庫

全100巻
+
別巻2
(解題・索引)

学術資料出版
大空社出版

江戸時代の庶民生活の諸相を
貴重な版本(影印)で見せる一大叢書

「江戸庶民」の生活を知る

解題 小泉吉永
(往來物研究家)

第2期

第1回配本 (第61～65巻)

* 2018年6月刊

第2回配本 (第66～70巻)

* 2018年11月刊

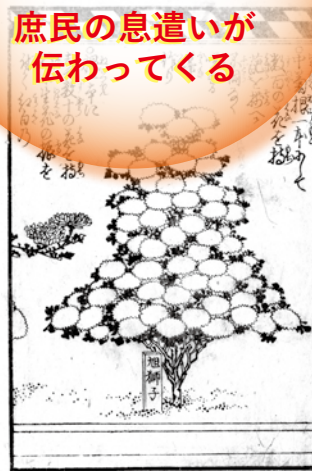
大坂
の國
の圖



江戸時代

街の音が
聞こえてくる

庶民の息遣いが
伝わってくる



(図版 上より)

広益国産考(67巻)

竈の賑ひ(64巻)

新はんはうたおどり

ひとりげみこ(68巻)

菊花壇養種(61巻)

習い、学び、生活し、遊び、踊り、集まり、楽しみ...
人々が手にして読んだ同じものを目の前に
江戸時代を直に感じて満喫!

■61巻【園芸・飼育】（収録4点）

菊花壇養種（きくかだんやうしゅ）菅井菊叟作。池田英泉（溪斎英泉・池田義信・善次郎・一筆庵可候・楓川市隠）画・序。弘化3年（1826）春、一筆庵序。弘化3年春、玉英舎主人跋・刊。「江戸」和泉屋市兵衛（甘泉堂）板。／菊花の栽培法を豊富な図解とともに記した園芸書。珍花・奇妙と言われる菊花は「栽培の手人の巧」が決め手（序）、その秘訣として培養、如露、風雨の手当、虫除等を記す。

金魚養玩草（きんぎょやうがんそう）安達喜之作・序。奚疑斎増補。寛延元年（1748）9月自序江戸後期刊。再刊。「大阪」河内屋木兵衛板。／出版された金魚飼育書の嚆矢。日本における金魚の故事から執筆の経緯に触れた「金魚のものがたり」等。

厩馬新論（きうばしんろん）竜山堂主人作・跋。藤原隣春（福島隣春・雨廼屋・花所）画。卑牧子補注。文化三年（1806）6月自跋。嘉永六年（1833）8月、無辺散人（黙翁）序。嘉永7年初刊（沢善居板）。安政元年（1854）12月再刊。「江戸」和泉屋金右衛門板。／获生徂徠の『鈴録』を参照し、多く林子平作『海国兵談』を援用しながら、己の体験・見聞や故事に基づく自説も交え、特に、馬術に志ある「小禄窮士」の者が馬を飼う秘訣を述べた書。

「諸鳥飼養」百千鳥（しよちうりやう）泉花堂三蝶作・序。寛政11年（1798）10月自序・刊。刊行者不明。／飼いの鳥の餌の製法や餌の与え方、飼いの鳥の養生や治療など飼育全般を述べた書。たとえば餌の製法について、米の粉拵え様、摺餌青味、水を飼うと飼わざる、爪切り様、竈仕立て、羽変わりの事など27項目。

■62巻【科学（化学・物理・理学）】（収録4点）

舍密局必携（前篇）（せひききよう）上野彦馬（季溪）抄訳。堀江公肅（鉄次郎・忠雍・松潭）校・序。文久2年（1862）1月刊記。文久2年9月、堀江雍（公肅）序・刊。文溯堂蔵板。「津」伊勢屋治兵衛ほか売出。／化学実験を効率的に行うために、西洋の諸文献に基づき主要元素の「稟性・親和力・異重力・効用、其他各材ノ成分・配合・分量等」を抄訳して図解を施した化学入門書。「舍密」は蘭語 chemie の訳語（化学の意）。当時最先端の科学史の一資料。

硝石製造辨・作焰硝製造方（しょうせつせいぞう）佐藤信淵（椿園・元海・百祐）作。嘉永7年（1834）2月、奎文老人序。嘉永7年7月刊。「江戸」和泉屋半兵衛板。／火薬の原料・硝石製造法の技術書。住居の床下から掘り起こした土から硝酸カリウムを析出して硝石を製造する「古土法」と、藁・草・木の葉に石灰や糞尿をかき混ぜた土を硝石小屋に積み上げ、定期的に糞尿をかけて四、五年経過した後硝酸カリウムを抽出する「硝石丘法」の二つを多くの図解を交えて解説。

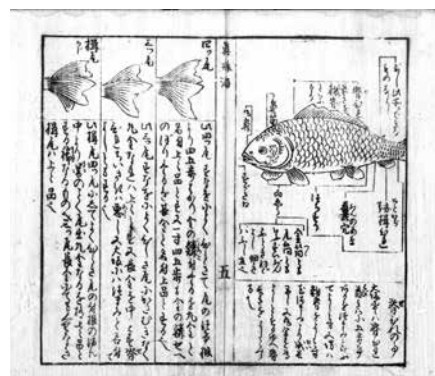
気海観瀾（きかいくわんらん）青地林宗（青地盈・芳澍）作。篠田忠元（順）校。文政8年（1825）12月、著者凡例。文政10年7月、桂川甫賢（国寧・桂嶼・清遠）序・刊。芳澍園（著者）蔵板。「江戸」和泉屋吉兵衛（名山閣）売出。／日本で初めて刊行された本格的な物理学・気象学書。著者が翻訳した蘭書『格物綜凡』（J. Buys, Natuurkundig Schoolboek（物理学教科書）』（1798）から「気性」関連を抜粋・編集。体性、引力、気重、窒気、燃気、光、色、音、風、越列吉的爾（エレキテル）質、気化、虹、暈、潮汐など全40項目。

慈石論（じしゆろん）石井磯岳（光致・磯岳亭）作。文政10年（1828）10月作・刊。著者蔵板。「江戸」千鐘房（須原屋茂兵衛）売出。／中国の文献等によりながら磁石に関する知見や故事をまとめ、その起原を考察した、磁石に関する本邦最初の文献。鉄と相性が良い磁石が太陽が盛んな南方を向くという原理を応用した方位磁針等。

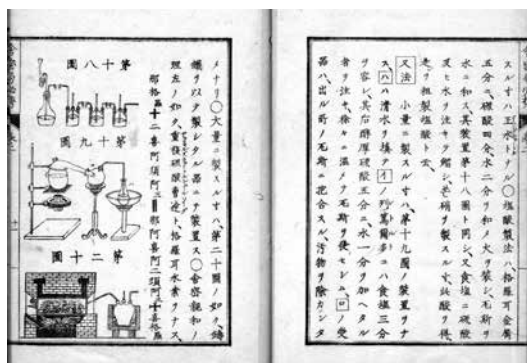
■63巻【食養生】（収録2点）

摂生談（せつせだん）近藤隆昌（近藤明・泉海・文溪）作。文化12年（1816）10月序。同年月、近藤隆二凡例・跋・刊。「大阪」聞喜堂ほか蔵板。本書以前の数多くの養生書の中から「食療（食養生）」に関する事柄を選んだもの。全二巻、本文全て仮名交じり文。「進養生説三章」「脾胃調養法十八条」。

金魚養玩草（61巻）



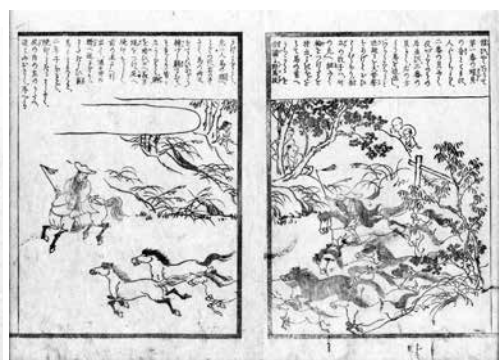
舍密局必携（62巻）



硝石製造辨（62巻）



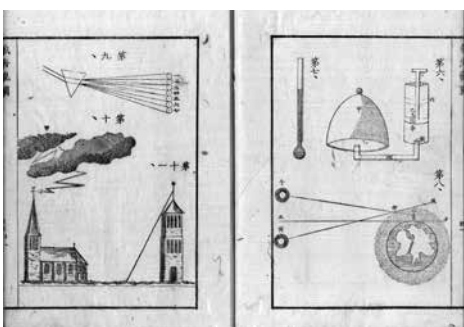
厩馬新論（61巻）



百千鳥（61巻）



気海観瀾（62巻）



食療正要（うしせいよう） 松岡玄達（恕庵・成章・怡顔斎）作。松岡典（定庵・子勅）校。明和5年（1768）3月、膝
 惟寅（浅井図南）序。明和6年1月、中山玄亨（蘭渚）跋。明和6年9月刊。「大阪」柳原喜兵衛ほか板。
 食養生（食療）を説いた医学書。全13部、33項の食品について異名、外見その他の特徴、気味（味覚や毒性
 の有無）、主治（効能）、禁忌などを詳しく記す。

■64巻【料理・近代家政】（収録4点）

西洋衣食住（せいしきじゅう）（2種） 片山淳之介（福沢諭吉）作・序。慶応3年（1828）12月序・刊。「江戸」慶應義
 塾板。／図解で紹介（三部構成）。「衣之部」は、多くが男性用衣服で、用途・形状・素材、また着用・装飾
 の心得等にも言及。「食之部」は、最小限の食事マナーや饗応時の酒についても触れる。「住之部」は、西洋
 人の身嗜みや、室内の土足やベッドでの就寝など日本とは異なる生活習慣について述べ、末尾に、十二時法
 と西洋時計の見方を説明。

万宝玉手箱（初篇）（まんぼうたけ） 杉田成卿（杉田信・梅里）編訳・序。安政5年1月自序。安政5年2月作・刊。「江
 戸」天真楼蔵板。「江戸」山城屋佐兵衛ほか売出。／海外の著作の中から生活に役立つ「簡便利用の方法」を
 集め、雑多な備忘録を加えた。西洋の科学的知識を活用した生活上の工夫が目立つ。

「日用助食」電の賑ひ（電賑）（にちようしゆく） 大蔵永常編。江戸後期刊。「江戸」石井佐太郎ほか板。／主として都会でその日
 暮らしをする人々に対して、飢饉時の救荒食、特に米や雑穀や野菜を混ぜた「かて飯」を主とする救荒食の作り方や効能
 その他の関連知識を紹介した書。

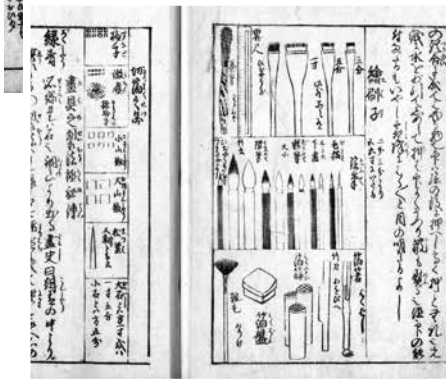
「料理調葉」四季献立集（しきんていしゅう） 秋山子編・序。天保7年4月序・刊。「名古屋」永楽屋東四郎ほか板。／初心者にも
 分かりやすく四季料理の献立と調理法を解説した料理書。二汁五菜、鱈之部、酢之部、四季附込之部、平之部、四季鉢肴、
 井物之部など、調理法や諸注意を簡条書きで簡潔に記す。

■65巻【絵画（入門書）】（収録1点）

画筈（えがし） 林守篤（魯軒）編・序。正徳2年1月自序。享保6年7月、平住専安序。享保6年6月刊。「大阪」河内屋吉兵衛
 ほか板。／絵画入門書。狩野派秘伝の暴露本となったが、絵を独学しようとする者には、理論と実技の解説、図様の実例
 などが懇切に用意された便利なハウ・ツー本として、大いに歓迎され、版を重ねた。



画筈(65巻)



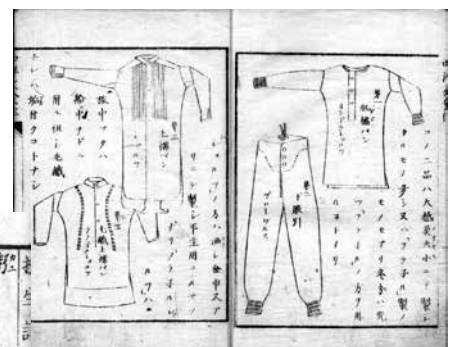
万宝玉手箱(64巻)



四季献立集(64巻)



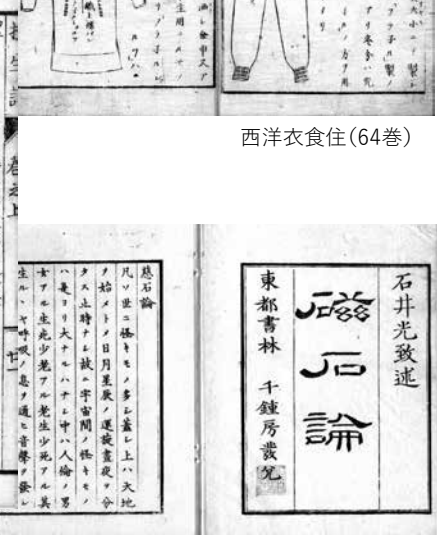
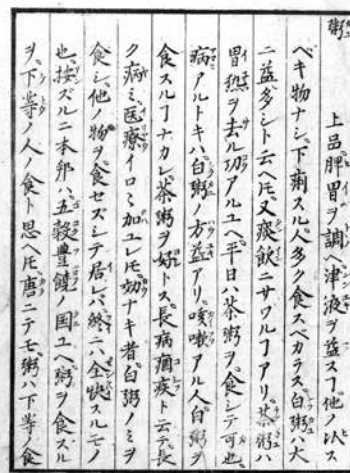
養生談(63巻)



西洋衣食住(64巻)



食療正要(63巻)



慈石論(62巻)

66巻【笑話・小咄】（収録4点）

時勢話大全（いまだいぜん） 橘香亭瓶吾作・序。高橋栄治軒書。安永6年（1777）1月刊。「大阪」渋川久蔵板。▽絵入りの小咄集。大半が半丁程度の短編で全5巻に50話を収録。小咄の題目と出典のみを示した箇所もある。随所に咄本の広告を掲げる。早説法、旦那鼻眞、弥陀の光、孝行白、住吉詣、夜明の山葵、戎膳、真田山、井の内蛙、見せ大根、等。

しみのすみか物語（しみのすみかものがたり） 石川雅望（六樹園・宿屋飯盛・蛾術齋）作・序。司馬江南（扱）画。享和2年（1802）8月、大邨詔（周斎）序。文化元年1月、朝田保清跋。文化2年（1805）春刊。「名古屋」永楽屋東四郎板。▽「宇治拾遺物語」風の擬古文・平安説話集風の雅文で書かれた笑話集。当時の題材の他、中国説話集や漢文笑話集からも着想を得た話からなる。上下二巻、合計55話。色好の男簾の際より女をみる事、丹後国の痴人竜宮に行たる事、等。

奇談新編（きだんしんぺん） 淡山子作。紀洋子、高村幹斎補。天保13年（1842）5月、三橋子序・刊。「江戸」松濤館蔵板。「大阪」象牙屋治郎兵衛ほか売出。▽長短含む49話から成る漢文笑話集。独創のみでなく和書や漢籍からの翻案も多く、著述と編訳が相互に混じり合った日中混成作品。種々の奇談に潜む寓意を読み取ることを読者に促す。

古今秀句落し噺（ここんしゅうおとしばなし） 景斎英寿（二代目一筆庵・一筆斎・吉泉子）作。弘化元年（1844）春、溪斎英泉（一筆庵・楓川市隠）序・刊。「江戸」本屋又助板。▽古今の秀句を題材にした短編笑話集（咄本）。いずれも最後に落ちを付ける小咄で、半丁程度の短文から数丁に及ぶ長文もある。富士、梅見、桜、吉原、松竹梅、骸骨、大晦日、夕立、等15話。

67巻【物産】（収録2点）

広益国産考（くわいやくこくさんこう） 大蔵永常（黄葉園主人）作。天保15年（1844）1月作。安政6年（1850）9月初刊。「大阪」豊田屋宇左衛門ほか後印。▽江戸後期を代表する農学者の集大成的農書で、諸国特産品や加工品の知識技術、農業経済上の心得等を多くの図版を交え記す。全8巻。最も詳細な農書として影響は近代以降まで及んだ。国産を拵ふる心得の辨

杉の木仕立方の事、土地風気の辨、蕨を織る指南、蕨、醬油、木綿、養蚕、蜂を畜て蜜をとる事、農家の益となるべき植物の事、等。

国産考（こくさんこう） 大蔵永常作。松川半山画。天保13年（1842）3月刊。「京都」丸屋善兵衛ほか板。▽前掲書に先立って冒頭2巻のみを刊行したもの。本文は同じであるため、表紙・巻頭・巻末などを参考資料として抄録。

68巻【歌謡】（収録7点）

大津絵婦志（おおつ絵ふし） 一荷堂半水（情夫・狭川峯二・佐川峯二）作・画。安政年間（1854-55）刊。「大阪」板元不明。▽三味線の調子を派手で陽気な二上りで歌う単純簡潔な俗曲、当時の流行歌・戯歌であった大津絵節を半丁に1曲ずつ収め挿絵を添えたもの。よし原言葉、降物づくし、梅と月の色事、江戸歌づくし、なにやらの名よせ、天神まつり、など27曲。

どいづつ図会（どいづつずゐ） 梅暮里谷峨二世（古久我・萩原乙彦・歌沢能六斎・金竜山人・鈴亭）作・序。歌川国郷（立川国郷・立川斎）画。文久2年（1862）3月、松島庵主人序・刊。「江戸」刊行者不明。▽俗謡（都々逸）集。前半部に情歌48曲の他約70曲、後半部に小編の三味線声曲集等約30曲を収録。上方唄、清元節、常磐津節などの流派や、本調子、二上り、三下りといった三味線調弦法も付記する。

《調子附替唄入》端唄独稽古（てうたいひとりけいこ） 光盛舎作丸編・序。光斎（歌川芳盛・一光斎・さくら坊）画。安政3年（1850）4月、夏自序・刊。刊行者不明。▽「光盛連」と称する端唄連を主とし、編者自身も含む十数名の作品を集めた端唄集。作品毎に作者名や住所を記す（江戸橋てつ、桜川我幸、上広光盛連よね丸、等）。

哇節用集（わしせつようしゅう） 梅暮里谷峨二世編・序。光盛舎佐久丸（作丸）画。光斎書。初編：安政4年（1851）1月、金竜山人序。二編：安政4年春、金竜山人序。「江戸」刊行者不明。▽女子用往来や女用文章に頻出する名歌やその他の記事、消息例文等に端唄や都々逸を盛り込んで編んだパロディ・戯文集。ちらし文のかきやう、年中用文章書様替唱（夜ざくら、夏は両国、萩桔梗、枯野、等）、七小町詠歌度独逸、「哇（はうた）」という名称の由来、等。

はうた用ぶん章（はうたようぶんしょう） 梅暮里谷峨二世編・序。光盛舎佐久丸画。光斎書。安政4年（1851）1月、金竜山人序・刊。「江戸」刊行者不明。▽前掲書の前半部（初編）のみを抜粋した改題本。ほとんど重複するため、冒頭部と末尾のみを収録。

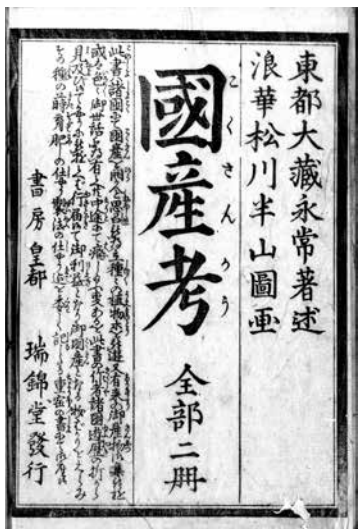
時勢話大全（66巻）



古今秀句落し噺（66巻）



しみのすみか物語（66巻）



国産考（67巻）

はうた手おどり稽古本(りけいこぼん) 十返舎一九作・序。江戸後期刊。「江戸カ」まつ金板。▽端唄踊りの舞踊法を図解した教則本。割注形式で仕草・動きの略注と図解を添え、曲毎(全11曲)に衣装の色を変えて見やすくする工夫も見られる。新ばんはうたおどりひとりげ(しんはんはうたおどりひとりげ) 歌川芳晴(一寿斎・一梅斎・朝香楼・芳春)画。江戸後期刊。刊行者不明。▽前掲書と類似の端唄踊りの教則本だが、こちらは舞踊の図解を中心に大きく掲げ、より詳細に説明。本文末尾で舞踊稽古の秘訣も助言する。やまがゑり、あだなゑがほ、一とよをはり、のぼりくだり、一とよあくれば、の5曲。

■69巻【教育・学問】(収録4点)

物覚早伝授(ものおぼえのしりぞく) 呉門先生作。久保田雲亭校。山本一馬・拙堂癡人序・刊。明和2年(1765)3月、山本一馬序。明和8年秋、拙堂癡人序・刊。刊行者不明。▽作者伝授の種々の記憶法を記した書。後篇予告があるが未刊。本書の記憶術は卑賤ながら極めて実用的と述べ、具体的な記憶術を展開。擬託法(「学而」を「字を書く」と借転)、種子法(一二三四等の順序を記憶のよすがとする)、器物験証、心法、無形有形、源氏験証等12項目。

間合早学問(まあいそがくもん) (後編) (くもんあそびがくもん) 大江玄圃(久川頼負・大江資衡・樺圭)作。近藤正信(国宝)校。藤心亭(仲選)訂。安永2年(1773)2月自序・刊。「大阪」河内屋新治郎板。▽漢学入門者のために仮名書きで学問の要点を記した『間合早学問』(同作者・明和3・1766/本文庫51巻所収)の後編として編まれたもの。「唐土代々の事を委く記し：詩の作りやう、平仄・韻字の押やう、書家の心得：画賛の仕やう：朱青墨印肉の拵やう秘伝：を詳にあらはし、いかなる無学の人々も、ならわうして忍ち学者となり玉ふ：」

一覽博識(いちらんはくしき) 茹蘆山人作・序。安永9年(1780)10月初刊。文化9年(1813)7月求板。「江戸」永楽屋西四郎求板。▽漢学入門者に経書や関連の初歩的知識を記した書。基本的な儒教経典・十三經(易经・書経・詩経・三礼(周礼・礼記・儀礼)・春秋三伝(左氏伝・公羊伝・穀梁伝)・論語・孝経・孟子・爾雅)や中国歴代の正史・二十一史、六經、文章や詩の諸体系等。

文教温故(うぶんこ) 山崎美成作・序。文政11年(1808)1月序、同年刊。「江戸」和泉屋庄二郎ほか板。▽初学者のために学問の要諦や心得を体系的に述べた書。いづれも故実や典拠を逐一提示・引用しつつ計10章68項について概説。文学、学校、経籍、訓点、読法、文字、文章、詩賦、和歌、印板の分類。

■70巻【人物辞典】(収録1点)

古今評論 早引人物故事(おびきひょうろん) 川関惟充(川関楼・琴川)編・序。享和2年(1802)1月自序。文政8年(1825)2月刊。「大阪」河内屋茂兵衛ほか板。▽神代から近世まで、外国人や伝説上も含む約1800人を収録したイロハ引き日本人物辞典。耳慣れた読み方で童蒙の引きやすさを重視、例えば、人名第一音と訓読(よみごえ)の音数で引く、「伊勢」なら「い・二」、「和泉」なら「い・三」等。



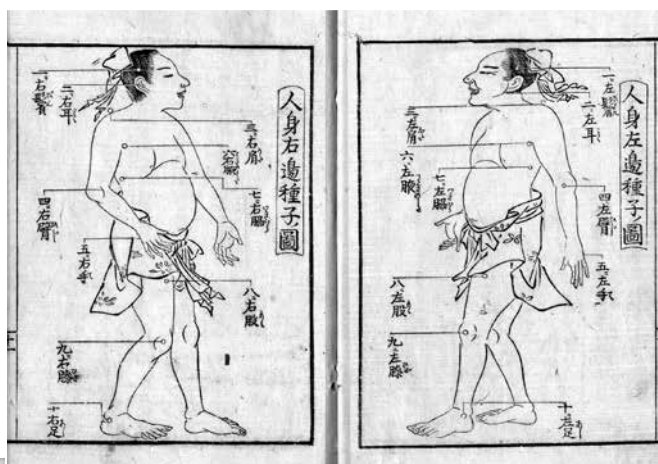
どぞいつ図会(68巻)



哇節用集(68巻)



大津絵婦志(68巻)



物覚早伝授(69巻)



間合早学問(69巻)



〈古今評論〉人物故事(70巻)

●収録資料 350 余点
●総(影印)ページ 約 39,000 頁

別卷
全2巻

660 頁 (2016 年 12 月刊) 978-4-908926-02-0 定価 30,800 円 (本体 28,000 円)

614 頁 (2022 年 5 月刊) 978-4-908926-12-9 定価 30,800 円 (本体 28,000 円)



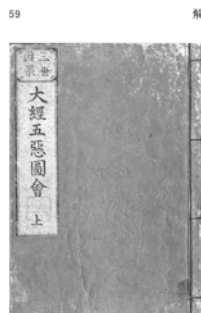
第2期・別卷

第1期·別卷

②資料本文中からキーワードを丹念に抽出した「主要目次」。

②「収録文献索引」は第1期(第1～60巻)と合わせた全100巻を対象とし、
(1)五十音順、(2)分野別(『江戸時代女性文庫』を含む)の2種を作成。

* 原資料にはほぼ目次がない！このような「詳細目次」を作成、全面的にルビを振るなど、内容が把握しやすい「使える」ルール。



(63-197) 灰藟(青蔥)、藝、紫藤(63-198) 蔓、菊、鼠麴草(母子草)(63-199) 薔、艾(63-200) 百合、山丹、蒲公英
(63-201) 紫花兒、蜀葵(蜀苗)(63-202) 苜蓿(馬蹄)、鹹蓬(松菜、雞開菜(綠菜)、苦蕒(芽花)(63-204) 鎮蕪菜(千蕪)、赤菰子(63-205) 羅摩夷、烏殼苳、截菜(十葉)(63-206) 蔞菜(63-211) 薺菜(水緊葱)、韮薹(鬼野老)、習
(63-208) 仁蒙蕪(63-209) 零余子、青芋、紫芋(63-210) 茄通、甘藷、黃独(63-211) 藕、茨菇(慈姑)(63-212) 烏蕪、
海苔(63-213) 紫菜、燕窩菜、仙菜(63-214) 石花菜、瓊脂(心)(63-215) 水松、海松、蠟菜(行菜)、羊栖菜(鹿耳菜)、
(63-216) 虎柄菜、海菜薺、鹿角菜(63-217) 莫仔屈(水雲)、拔接連(荒布)、裙帶菜(和布)(63-218) 昆布、海藻(63-219)
木部(63-220) 茶(63-220) 胡椒、山椒(63-221) 五加皮、枸杞苗(63-222) 吳茱萸樹芽、加多葉、紫柳葉、木通、牙(63-223)
榔、芽、白木棉花(63-224) 梔子花、藤、芽、山茶花(63-225) 木天蓼、喇叭、佛手(63-226) 梧桐子、皂莢、芽、苦竹筍、
(63-227) 淡竹筍、冬、笋(墨宗竹)、都夷香(臭大海)(63-228) 竹實、鐵魚尾、都稔子(胡鬼的子)(63-229) 栗果(63-230)
桃美、李美(63-230) 梅美、杏美(63-231) 棗美、梨美(63-232) 櫻榲、檳榔、檳榔(63-233) 梅梅、枇杷(63-234) 林檎、安石榴
(63-235) 銀杏、龍眼肉、榲美(63-237) 栗美、桃、無花果、天門菜(63-238) 櫻李子、紅柿
(63-239) 櫚柿、柿糕、白柿(美濃柿)(63-240) 甜櫚子、櫚子、海松、桃、葡萄(63-241) 胡桃、葡萄(63-242) 瑣琅葡萄(63-243) 橘、包橘、
手(柑)(公手柑)、金柑(公柑)(63-244) 柚、木橙、蜜柑(九年母)(63-245) 菱(63-246) 甜瓜、西瓜(63-247) 木半夏

(63-160) 黑兒(蕎麥切)、麵筋、鮑、鵝(63-161) 鱖子、干菓
(63-163) 雙(鴨)(63-164) 菜餅(4)(63-165) 蘿蔔(大根)(63-166) 胡蘿蔔、
菜菜、水芹、三葉芹(63-168) 防、葵(兵防菊)、抽活芽、黎美(63-174) 番椒、
(63-172) 椿菜(山葵)(63-173) 蕓荳(茗荳)、
薑、芡(63-177) 慈葱、清葱、胡葱、苦葱(行者葱)(63-178) 韭、小蒜、
生薑(63-181) 地笋(白根)、草石薑(63-182) 獨活子、鉤藤、葛粉(63-183) 藏

・紙鹿 100-146
 ・紙鹿(しやう) 71-165
 ・紙魚【白魚・鯉魚】(しめ) 86-453, 97-154
 ・紙熊 69-96
 ・紙鹿(しやう) 69-96, 69-97
 ・紙熊複製装 62-217
 ・鹿紙【たとうぎ・あななぎ】 100-82
 ・鹿紙【毛辺紙】(とうし) 65-271, 65-273, 69-96
 ・鼻紙 87-103
神(かみ) 90-26, 98-187, 98-517
 ・神谷守序久敷(かみやまひさきよ) 94-68, 94-78
 ・神在月(かみなりづき) 100-122
 ・神陸(かみづくし)の人に入す状 71-80, 71-124
 ・神かけて(●鎌田三吾秘伝) 71-454
 ・神風の吹渡(ふきわたさず) 98-202
 ・神座(かみざ) 84-134, 84-153, 84-188
 ・神柱は(●中納言常持もじ) 71-421
 ・『神路の手引草(かみぢのてびきぐさ)』 98-175
 ・神櫓の付 84-108, 84-117
 ・神帳 100-122
 ・神無月【十月】(かみなづき) 90-41
 ・神に二種あり 73-388
 ・神に向かう 98-278
 ・神の教(おしえ) 98-105
 ・神の訓(おしえ)は正直 98-227
 ・かき屋(かきや)の訓(おしえ) 98-38
 ・神の使者 98-235
 ・神の神変不思議 98-249
 ・神の友(とも)の人 98-55
 ・神の変化 98-248, 98-255
 ・神奥形(かみおくがた) 76-390
 ・髪(かみ) 61-187
 ・髪置(かみおき) 100-38
 ・髪結(かみむす) 75-254
 ・髪は(かみはつ) 66-266, 97-91, 97-130
 ・白髪は長巻を取(かみはながまきをと) 92-351
 ・明粉(かみこ) 89-268
 ・剃刀(かみそり)の唐草(とうかき)に附くる薬籠(あぶら)の地 64-95
 ・上野(うの)の毛(かみ) 90-91
 ・上毛野田出(かみつけののたで)・た(ち) 70-149
 ・上毛野八嶺田(かみつけのやつなだ) 70-118
 ・上毛多胡郡(たごこり)古碑(こいし)の話 93-283
 ・雷(かみなり) 75-178, 78-443, 79-23, 79-24, 79-309
 ・雷の雷(かみなり) 79-311
 ・雷の形 79-214
 ・雷の振(ふ)け 79-29
 ・雷の告知 79-316
 ・雷へ・兼中見舞(かみ) 71-70, 71-116, 71-139
 ・深く雷を鳴(かみ) 79-32
神代(かみよ)
 ・神代寶事の理 76-348
 ・神代の遺風 76-353, 76-360
 ・神代の遺風は寶事 98-126
 ・神代の人(ひと) 98-198
 ・かむしわら(我我子羅) 71-135
竜(かみ)
 ・竜菊 → 伊賀屋(いがや)のつばね
 ・竜島屋松右衛門(●林野) 91-371
 ・竜山院(竜山天皇) 70-119 → 竜山帝
 ・竜戸(かみだて) 82-355
 ・竜の塔 100-276
 ・竜は万年 100-174

* 同一単語や関連語を含むものを「共通する語（太見出）」でまとめた、検索しやすい索引。

江戸時代庶民文庫

全100巻
別巻2解題 小泉吉永
(往来物研究家)学術資料出版
大空社出版

巻	【ジャンル】内容(収録資料点数) 頁数	ISBN 978-4-	定価 (10%税込)
1	【女性百科】女芸文三才図会(1点) 540頁	86688-001-3	20,900円
2	【女子教訓】女要訓和歌文庫他(2点) 280頁	86688-002-0	10,450円
3	【語彙】万宝女節用器彙囊(2点) 350頁	86688-003-7	13,200円
4	【女子教訓】婦人教訓・女今川伊呂波文他(3点) 290頁	86688-004-4	11,000円
5	【風俗・遊女】漫画百女他(3点) 330頁	86688-005-1	12,650円
6	【諸芸】当流謡指南抄他(4点) 300頁	86688-006-8	11,000円
7	【暦占】天竺靈感観音籤他(3点) 290頁	86688-007-5	11,000円
8	【遊戯】秘事百撰・前編他(5点) 380頁	86688-008-2	14,300円
9	【仏教(臨終行儀)】孝養集他(3点) 510頁	86688-009-9	19,800円
10	【仏教(往生)】女人往生章他(3点) 320頁	86688-010-5	12,650円
11	【仏教(仏教一般)】孝子善之丞感得伝他(4点) 320頁	86688-011-2	12,650円
12	【仏教(放生)】商家繁盛・農家豊作・重宝記他(6点) 450頁	86688-012-9	17,600円
13	【語彙(通俗辞書)】豊辞訓解他(3点) 330頁	86688-013-6	12,650円
14	【語彙(通俗辞書)】寺子節用錦袋鑑他(4点) 390頁	86688-014-3	14,850円
15	【俚諺(俚諺一般)】漢語大和故事他(4点) 400頁	86688-015-0	15,400円
16	【俚諺(道歌等)】和漢詞徳抄他(2点) 330頁	86688-016-7	13,200円
17	【養生】養生百種他(6点) 430頁	86688-017-4	17,050円
18	【養生】病家示訓他(5点) 460頁	86688-018-1	18,150円
19	【産育】児相素見他(4点) 430頁	86688-019-8	17,050円
20	【産育】老婆心書他(6点) 510頁	86688-020-4	20,350円
21	【教訓】善惡道中独案内他(5点) 380頁	86688-021-1	14,850円
22	【教訓】むかしありしこと他(4点) 310頁	86688-022-8	12,100円
23	【教訓】農家童子訓・海隅田舎草紙他(3点) 430頁	86688-023-5	16,500円
24	【教訓】忠孝道の栞他(2点) 400頁	86688-024-2	15,950円
25	【家政】万宝智恵袋他(3点) 310頁	86688-025-9	12,650円
26	【家政】大全針刺宝他(2点) 480頁	86688-026-6	19,800円
27	【家政】錦囊智術全書(一〜三冊)(1点) 340頁	86688-027-3	13,750円
28	【家政】錦囊智術全書(四〜七冊)(1点) 320頁	86688-028-0	12,650円
29	【家政】料理秘伝抄他(4点) 320頁	86688-029-7	13,750円
30	【教訓】民家分量記他(2点) 490頁	86688-030-3	19,800円
31	【教訓】貝原先生家訓他(4点) 320頁	86688-031-0	13,200円
32	【教訓】訓蒙勸孝録(1点) 520頁	86688-032-7	20,900円
33	【教訓】堪忍袋他(4点) 340頁	86688-033-4	14,300円
34	【教訓】ふみ鏡他(5点) 360頁	86688-034-1	15,400円
35	【教訓】利運談他(4点) 380頁	86688-035-8	15,950円
36	【教訓】童子常の心得他(5点) 360頁	86688-036-5	15,400円
37	【語彙】古版字尽他(6点) 320頁	86688-037-2	13,200円
38	【語彙】世説故事苑(1点) 380頁	86688-038-9	15,950円
39	【語彙】事物異名類編(1点) 380頁	86688-039-6	16,500円
40	【年代記】日本・唐土・二千年袖鑑他(3点) 380頁	86688-040-2	16,500円
41	【法令・教諭】御当家御制法他(4点) 340頁	86688-041-9	14,300円
42	【法令・教諭】父母状講釈他(6点) 320頁	86688-042-6	13,200円
43	【礼法】三礼口訣他(2点) 330頁	86688-043-3	13,750円
44	【礼法】日用贈答・書札辨惑集他(2点) 410頁	86688-044-0	16,500円
45	【教訓】主従心得草(初・二編)(1点) 480頁	86688-045-7	19,250円
46	【教訓】主従心得草(三〜五編)(1点) 570頁	86688-046-4	23,100円
47	【教訓】絵本清水の池他(6点) 330頁	86688-047-1	13,200円
48	【教訓】教訓・拾ひ歌他(7点) 320頁	86688-048-8	13,200円
49	【教育】武小学他(3点) 390頁	86688-049-5	16,500円
50	【教育】授業編他(2点) 400頁	86688-050-1	17,050円

巻	【ジャンル】内容(収録資料点数) 頁数	ISBN 978-4-	定価 (10%税込)
51	【教育】問合早学問他(4点) 350頁	86688-051-8	14,850円
52	【地誌】人国記他(2点) 350頁	86688-052-5	14,850円
53	【地誌】松島図誌他(3点) 440頁	86688-053-2	18,150円
54	【外国地誌】増補・華夷通商考(1点) 460頁	86688-054-9	15,400円
55	【外国地誌】坤輿図識・正編(1点) 310頁	86688-055-6	13,200円
56	【外国地誌】坤輿図識・補編(1点) 400頁	86688-056-3	16,500円
57	【教訓】為人鈔(一〜五巻)(1点) 340頁	86688-057-0	14,850円
58	【教訓】為人鈔(六〜十巻)(1点) 350頁	86688-058-7	14,300円
59	【教荒・防災】鎮火用心集他(10点) 360頁	86688-059-4	15,400円
60	【神道】神風恵草他(6点) 450頁	86688-060-0	19,250円
61	【園芸・飼育】菊花壇養種他(4点) 320頁	86688-061-7	15,950円
62	【科学(化学・物理・理学)】舎密局必携他(4点) 450頁	86688-062-4	21,450円
63	【食養生】摂生談他(2点) 380頁	86688-063-1	17,820円
64	【料理・近代家政】西洋衣食住他(4点) 350頁	86688-064-8	15,950円
65	【絵画(入門書)】画筌(1点) 310頁	86688-065-5	14,630円
66	【笑話・小咄】時勢話大全他(4点) 350頁	86688-066-2	16,280円
67	【物産】広益国産考他(2点) 590頁	86688-067-9	25,740円
68	【歌謡】大津絵婦志他(7点) 320頁	86688-068-6	15,400円
69	【教育・学問】物覚早伝授他(4点) 390頁	86688-069-3	17,820円
70	【人物辞典】古今評論早引人物故事(1点) 480頁	86688-070-9	21,560円
71	【戯文】新ばんどけ商売往来他(16点) 520頁	86688-071-6	24,750円
72	【故事・俗説】本朝俗談正誤他(2点) 430頁	86688-072-3	20,900円
73	【仏教】八宗伝来集他(4点) 470頁	86688-073-0	22,000円
74	【農業】除蝗録他(5点) 420頁	86688-074-7	20,350円
75	【絵本】絵本池の蛙他(2点) 340頁	86688-075-4	17,600円
76	【建築】雛形匠家秘伝他(3点) 400頁	86688-076-1	20,350円
77	【紀行】温泉遊草他(4点) 390頁	86688-077-8	20,350円
78	【暦】古暦便覧他(5点) 440頁	86688-078-5	20,900円
79	【気象】秉燭或問珍他(5点) 610頁	86688-079-2	26,950円
80	【地方・経済】算法入勤農固本録他(3点) 360頁	86688-080-8	17,600円
81	【旅行・交通(海陸交通)】増補日本汐路之記他(2点) 380頁	86688-081-5	18,700円
82	【災異(地震・救荒)】饑年要録他(7点) 380頁	86688-082-2	18,700円
83	【仏教(般若心経)】般若心経抄他(6点) 430頁	86688-083-9	20,900円
84	【祭祀(葬祭)】非火葬論他(8点) 400頁	86688-084-6	18,700円
85	【漢学(語録)】言志四録(1点) 400頁	86688-085-3	18,700円
86	【医学・本草】広恵濟急方(1点) 600頁	86688-086-0	27,500円
87	【茶道】茶道早合点他(5点) 360頁	86688-087-7	18,150円
88	【天文】運氣曆術天文図解(1点) 390頁	86688-088-4	18,700円
89	【医学・看護】古方便覧他(6点) 320頁	86688-089-1	17,600円
90	【辞書】日本釈名(1点) 350頁	86688-090-7	18,150円
91	【商業】町人考見録他(2点) 390頁	86688-091-4	19,800円
92	【商業】家業道德論他(2点) 380頁	86688-092-1	19,800円
93	【書道】臨池求源鈔他(2点) 390頁	86688-093-8	19,800円
94	【伝記】妙祐往生伝他(9点) 400頁	86688-094-5	19,800円
95	【医学・養生】こけぬ杖他(2点) 340頁	86688-095-2	17,600円
96	【測量】規矩分等集他(4点) 450頁	86688-096-9	20,900円
97	【年中行事】国朝佳節録他(5点) 470頁	86688-097-6	20,900円
98	【神道】神路の手引冊他(6点) 540頁	86688-098-3	25,850円
99	【本草・植物】〈草形出生〉草花絵全書他(2点) 560頁	86688-099-0	27,500円
100	【画譜】絵本集草他(3点) 340頁	86688-100-3	18,700円

● 配本経過

第1期	第1回(1〜8巻)	2012年11月	978-4-283-01002-4	104,500円
	第2回(9〜16巻)	2013年5月	978-4-283-01003-1	118,800円
	第3回(17〜24巻)	2013年10月	978-4-283-01004-8	132,000円
	第4回(25〜32巻)	2014年6月	978-4-283-01005-5	126,500円
	第5回(33〜40巻)	2015年1月	978-4-283-01006-2	123,200円
	第6回(41〜48巻)	2015年6月	978-4-283-01007-9	126,500円
	第7回(49〜56巻)	2015年11月	978-4-283-01008-6	126,500円
	第8回(57〜60巻)	2016年6月	978-4-283-01009-3	63,800円
	第1期・別巻	2016年12月	978-4-908926-02-0	30,800円

第2期	第1回(61〜65巻)	2018年6月	978-4-86688-101-0	85,800円
	第2回(66〜70巻)	2018年11月	978-4-86688-102-7	96,800円
	第3回(71〜75巻)	2019年4月	978-4-86688-103-4	105,600円
	第4回(76〜80巻)	2019年10月	978-4-86688-104-1	106,150円
	第5回(81〜85巻)	2020年5月	978-4-86688-105-8	95,700円
	第6回(86〜90巻)	2020年11月	978-4-86688-106-5	100,100円
	第7回(91〜95巻)	2021年5月	978-4-86688-107-2	96,800円
	第8回(96〜100巻)	2021年10月	978-4-86688-108-9	113,850円
	第2期・別巻	2022年5月	978-4-908926-12-9	30,800円

定価(10%税込)

第1期 揃定価 952,600円(本体 866,000円+税10%)

第2期 揃定価 831,600円(本体 756,000円+税10%)

*各巻
分売可

江戸時代庶民文庫

全100巻 + 別巻「解題・索引」2巻

解題 小泉吉永
(往来物研究家)

学術資料出版
大空社出版

第2期

※各巻
分売可

(収録資料点数)	頁	ISBN	定価(税込)	本体価格
第1回・全5巻揃 〈61～65巻〉				
61巻【園芸・飼育】(4点)	320頁	978-4-86688-061-7	15,950円	14,500円
62巻【科学(化学・物理・理学)】(4点)	450頁	978-4-86688-062-4	21,450円	19,500円
63巻【食養生】(2点)	380頁	978-4-86688-063-1	17,820円	16,200円
64巻【料理・近代家政】(4点)	350頁	978-4-86688-064-8	15,950円	14,500円
65巻【絵画(入門書)】(1点)	310頁	978-4-86688-065-5	14,630円	13,300円
第2回・全5巻揃 〈66～70巻〉				
66巻【笑話・小咄】(4点)	350頁	978-4-86688-066-2	16,280円	14,800円
67巻【物産】(2点)	590頁	978-4-86688-067-9	25,740円	23,400円
68巻【歌謡】(7点)	320頁	978-4-86688-068-6	15,400円	14,000円
69巻【教育・学問】(4点)	390頁	978-4-86688-069-3	17,820円	16,200円
70巻【人物辞典】(1点)	480頁	978-4-86688-070-9	21,560円	19,600円

体裁:A5判・上製・布クロス装

★詳細案内進呈

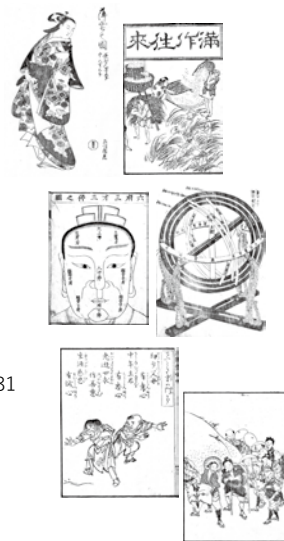
■ジャンル・巻名(五十音順)

*数字は巻数

医学・看護 89
医学・本草 86
医学・養生 95
絵本 75
園芸・飼育 61
絵画(入門書) 65
外国地誌 54～56
科学(化学・物理・理学) 62
家政 25～29
画譜 100
歌謡 68
漢学(語録) 85
気象 79
紀行 77
戯文 71
救荒・防災 59
教育 49～51
教育・学問 69
教訓 21～24, 30～36,
45～48, 57, 58
建築 76
語彙 3, 37～39

語彙(通俗辞書) 13, 14
故事・俗説 72
暦 78
災異(地震・救荒) 82
祭祀(葬祭) 84
茶道 87
産育 19, 20
辞書 90
書道 93
諸芸 6
女子教訓 2, 4
女性百科 1
商業 91, 92
笑話・小咄 66
食養生 63
神道 60, 98
人物辞典 70
測量 96
地誌 52, 53
地方・経済 80
天文 88
伝記 94

年代記 40
年中行事 97
農業 74
風俗・遊女 5
仏教 73
仏教(仏教一般) 11
仏教(般若心経) 83
仏教(往生) 10
仏教(臨終行儀) 9
仏教(放生) 12
物産 67
法令・教諭 41, 42
本草・植物 99
遊戯 8
養生 17, 18
旅行・交通(海陸交通) 81
料理・近代家政 64
礼法 43, 44
暦占 7
俚諺(俚諺一般) 15
俚諺(道歌等) 16



江戸時代

さらに広く深く
尽きない魅力の世界へ

- 収録資料 350余点
- 総(影印)ページ約 39,000頁

●江戸時代に関するあらゆること 先ず「江戸時代庶民文庫」から!



*図書館に全巻を 必要な巻はお手元に!

稀覯・新発見資料多載 挿画・図版豊富 鮮明印刷

【完結】2022年5月



www.ozorasha.co.jp

学術資料出版
大空社出版

・お取扱

東京都北区中十条 4-3-2 (〒114-0032)
TEL:03-5963-4451 / FAX:03-5963-4461
eigy@ozorasha.co.jp